

## 令和 8 年度 みつば学級 第 1 回講座実施報告

1. 実施日時 令和 8 年 5 月 14 日（木）9:30～11:00
2. 実施場所 リトルホール
3. 参加者 26 人
4. 講座内容 講話 「 四郷遺跡について 」  
講師 歴史民俗資料館 調査研究助言者 浅野 哲男 先生

### 5. 講座の様子

四郷遺跡についてのお話では、輪之内町にこのような貴重な歴史遺産が残されていることに、参加された皆さんも大変驚かれていました。実際の発掘調査の様子や、出土した土器・石器などについて詳しく説明していただき、昔の人々の暮らしを身近に感じることができました。

特に、土器の形や模様、使い方などから、当時の食生活や暮らしの様子を想像できたことがとても印象的でした。何百年、何千年も前の人々がこの地域で生活していたことを思うと、歴史がぐっと身近に感じられました。

また、遺跡や文化財は一度失われると二度と戻らない貴重なものであり、地域の宝として大切に守り、後世へ伝えていくことの重要性も学ぶことができました。地域の歴史を知ること、郷土への愛着や誇りにもつながるのだと感じました。

最後に、歴史民俗資料館で実際の出土品を見学することができ、講座で聞いた内容をより深く理解することができました。実物を目の前にすると、当時の人々の暮らしや歴史の重みをより強く感じることができ、とても有意義で印象深い講座となりました。



